

つちだりポート

## 熱闘延長 18 回 5 時間 28 分竹内和宏選手先頭打者

### レフト上段へサヨナラホームラン劇的勝利

興奮いたしました。私の野球人生(現役・観戦)においてこんなに痺れたのは初めてです。

試合は 2 回の表先頭打者 4 番打者に 3 ボール 2 ストライクから左中間を破る二塁打 5 番犠打で 1 死 3 塁 6 番打者センターへ犠牲フライで 1 点先取点を許す。何時もなら後続に打たれ点差が開くところ今日の先発大久保投手は後続を断ち 1 点止まり。

以後再三走者を出すが無後続を断ちきり好投するも 5 回簡単に 2 死を取るも連続四球を与え降板、2 死 1・2 塁のピンチをベテラン古田投手が無後続を断つ。8 回 2 死 2 塁で 3 番手重信投手へ継投し後続をしっかりと打ち取る。15 回 2 死 3・1 塁で 4 番手鈴木投手にバトンタッチしてピンチを抑えるナイス・ピッチング。鈴木投手はその後 18 回 1 死後二塁打を浴びピンチも 1・2 塁管抜ける打球を 1 塁手途中出場の竹内和宏選手が好守備でバッターアウトとして 2 死 3 塁も後続打ち取り、18 回を好守備でピンチを救った竹内和宏選手が 18 回裏先頭打者として打席、1 ボール後の 2 球目をレフトスタンド上段に劇的なサヨウナラホームランで都市対抗野球東京都代表へ一歩近づく一打で締めくくった。

打撃陣は 6 回 2 死 1・2 塁のチャンス 4 番加藤のあたりはホームランかと思われたがファウルとなりその後打ち取られた。8 回まで相手を上回る安打を打つが決定打がなく 9 回裏を迎える 6 番島田・7 番木内・8 番本田と三連打、1 死満塁後、9 番三振、2 死満塁のチャンスは続く 1 番宮川 1 ボール 2 ストライク追い込まれながら 3

ボール2ストライクまで粘り高めのボールを選び押し出しの四球を得て同点とする。

1死満塁のチャンスを2回造るも連続三振・17回の満塁もダブルプレーとチャンスを潰して、18回を迎え竹内和宏のサヨナラホームランで劇的な18回5時間28分の熱戦を勝利で飾った。

今日の試合は投手陣の踏ん張りとも1点を守った野手諸君の随所に見られたファンインプレーが勝利を呼び込んだ。今日はベンチ・選手が一体となり勝ち取った勝利と確信する。

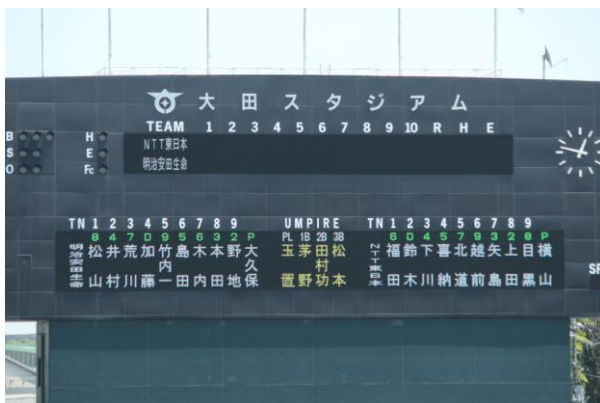
先 発	大久保	4回 2/3 イニング	被安打 3	奪三振 0	与四球 3	失点 1	自責点 1	防御率 1.93
2 番手	古田	3回	0	1	1	0	0	0.00
3 番手	重信	7回	5	2	3	0	0	0.00
4 番手	鈴木	3回 1/3 イニング	3	1	2	0	0	0.00
計		18回	11	4	9	1	1	0.50

改めて投手陣の健闘が光る。(但し死四球9は若干多い)

次回鷲宮製作所戦に勝利しないと今日の勝利が半減してしまう。

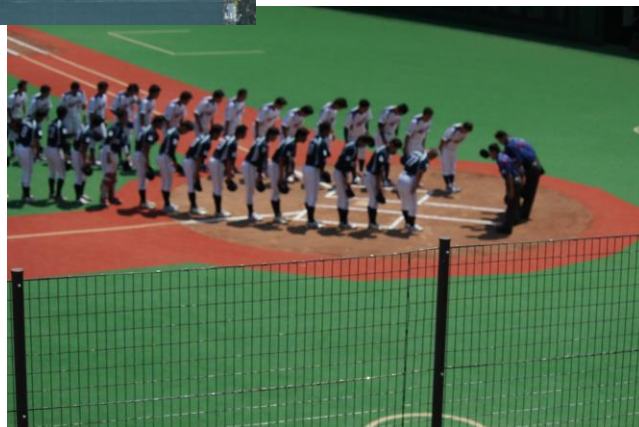
ガンバレ明治安田硬式野球部//

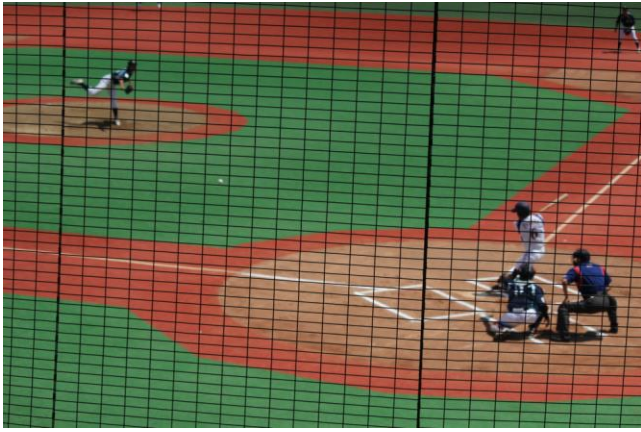
詳細のゲーム進行は野球部古田マネジャーの戦況報告(明和会 HP)をご覧ください。



先発メンバー

両軍試合前挨拶





好投先発ピッチャー大久保投手



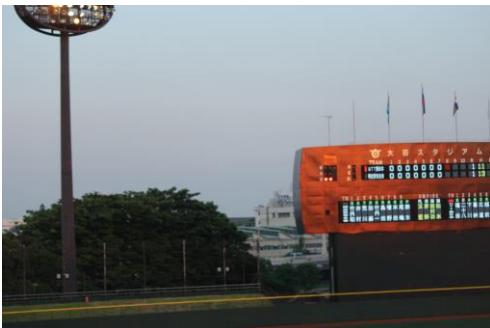
明治安田生命応援団



12回二塁打のチームの要荒川選手



3安打と活躍 島田選手



18回表夕日に照らされるバックスタンド



18回裏竹内和宏選手レフトスタンド上段へ劇的サヨナラホームラン  
全ナインが竹内選手を祝福のお出迎え

2015年5月26日

土田 唯雄